

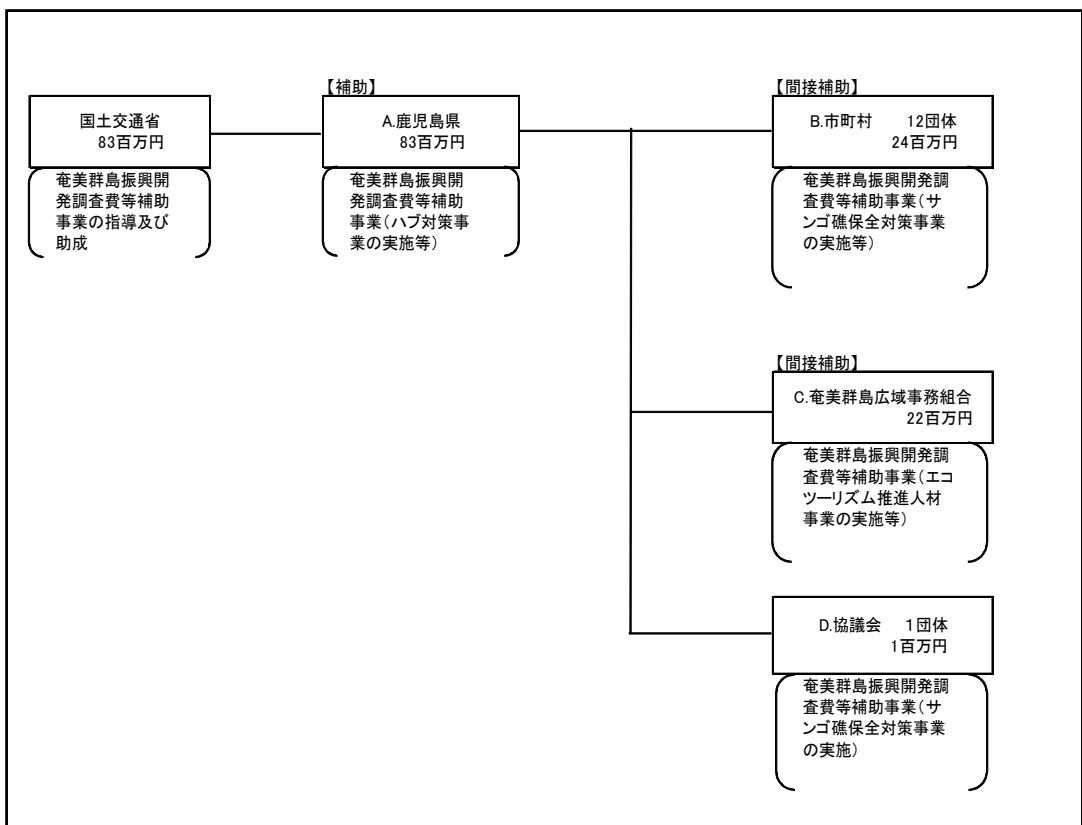
## 事業番号 0100

## 平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	奄美群島の振興開発に要する経費 (奄美群島振興開発調査費等補助金)		担当部局	国土政策局		作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	S 29		担当課室	特別地域振興官		特別地域振興官 岡野 克弥				
会計区分	一般会計		施策名	39 离島等の振興を図る						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	奄美群島振興開発特別措置法第6条第5項		関係する計画、 通知等	奄美群島振興開発特別措置法第3条に基づき 鹿児島県が策定した奄美群島振興開発計画						
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程度 以内)	<p>地理的・自然的条件(外海離島・台風の常襲地帯)や歴史的経緯(昭和21年より昭和28年まで行政分離され米国軍政下)など、奄美群島における特殊事情にかんがみ、その基礎条件の改善並びに地理的及び自然的特性に即した奄美群島の振興開発を図り、もって奄美群島の自立的発展並びにその住民の生活の安定及び福祉の向上に資することを目的とする。</p>									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>奄美群島振興開発特別措置法第6条第5項に基づき、奄美群島の地理的・自然的特性その他の特殊事情により、奄美群島において国の補助を受けて行う必要があるものについて、国は地方公共団体に対し補助を行うことができるとしている。</p> <p>平成23年度は、地方公共団体が行うソフト事業(①産業振興等地域資源活用、②奄美群島体験交流、③人材育成支援、④生活・環境保全対策)の実施に要する経費の一部を補助。(補助率8/10、7/10、1/2)</p>									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求				
	当初予算	66	67	83	91	201				
	補正予算	0	0	0	-					
	繰越し等	0	0	0	-					
	計	66	67	83	91					
	執行額	66	67	83						
執行率 (%)	100%	100%	100%							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)			
	奄美群島の総人口		成果実績		121千人	120千人	119千人			
			達成度	%						
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込			
	実施箇所数		活動実績 (当初見込 み) 箇所数	11	10	15	-			
				( )	( 15 )	( 14 )				
単位当たり コスト	5.555(H23年度実績額/H23年度箇所数)		算出根拠							
平成 24 ・ 25 年度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由						
	奄美群島振興開発調査費 等補助金	91	201	奄美群島振興開発に必要な効果的なソフト事業を支援するための奄美群島 振興開発調査費等補助金の増						
	計	91	201							

事業所管部局による点検							
	評価	項目	評価に関する説明				
目的状況・予算の 使途	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	県及び奄美群島の市町村に対する補助事業であり、地元からの要望を踏まえ、国として優先度が高い事業を実施している。				
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。					
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国は、補助金の交付を決定する際に積算資料等により使途や事業内容等を把握している。				
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	県及び奄美群島の市町村に対する補助事業であり、県及び奄美群島の市町村は事後に完了検査を実施し、国は、事業目的に沿った効果的な使われ方になっていることを確認している。				
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	-	類似の事業はあるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。					
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名					
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	<p>・本事業の実施にあたっては、地方公共団体等による事業実施要望書提出時、事業実施計画提出時、交付申請時に地方公共団体等から提出のあった補助金交付申請書等及び関係書類により実施方針や使途を把握しており、補助事業終了後、完了検査を実施することにより、補助事業の目的に沿った効果的な使われ方になっているか確認を行っている。</p> <p>・本事業は地理的・自然的条件(外海離島、台風の常襲地帯)、歴史的経緯(昭和21年から昭和28年まで行政分離)など奄美群島の特殊事情にかんがみ、奄美群島振興開発特別措置法に基づき実施するものであり、相応の成果をあげている。これらの効果として奄美群島における総人口の減少傾向の悪化を抑制することを目標とする成果指標については順調に推移しており、目標年度に目標値を達成できると見込まれる。</p> <p>・一方で本土等との間に諸格差がいまだ残されており、引き続き、奄美群島の自立的発展を図るため、雇用機会の拡充や職業能力の開発その他の就業の促進など、産業振興等に資する諸施策を実施していく必要がある。</p>						
予算監視・効率化チームの所見							
抜本的改善	引き続き、国が支援を行う必要性及び本制度による支援を行う必要性を厳格に精査した上で、奄美群島地域の主体的・自立的な取組につなげる政策目的に照らして真に必要なもの、効果の高いものから採択されるよう、採択基準における優先順位の明確化を図るとともに、事業の重点化を図る。						
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)							
抜本的改善	本事業では、これまで個々の市町村で行う取組を中心に支援してきたが、今後は、より群島一体となった主体的・自立的な発展に繋がる取組を中心に支援する。 具体的には、群島全体の自立的発展への効果が高い分野(農業、観光、情報通信等)に関し、群島12市町村が共同で実施する場合に重点化するなど、支援対象の選択と集中を図ることとする。また、支援する取組の効果を事前に明確化するとともに、その後評価を行うことにより、本事業の奄美群島振興開発への成果を検証する。						
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）							
関連する過去のレビュー・シートの事業番号							
平成22年行政事業レビュー	180	平成23年行政事業レビュー	96				

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を行っているか  
について補足  
する) (単  
位 : 百万円)



**支出先上位10者リスト**

B.市町村

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	奄美市	奄美群島振興開発調査費等補助事業	7	-	-
2	瀬戸内町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	5	-	-
3	天城町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	2.2	-	-
4	伊仙町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	2.1	-	-
5	大和村	奄美群島振興開発調査費等補助事業	1.6	-	-
6	徳之島町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	1.2	-	-
7	龍郷町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	1	-	-
8	和泊町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	0.98	-	-
9	与論町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	0.96	-	-
10	知名町	奄美群島振興開発調査費等補助事業	0.85	-	-